

2021年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年8月13日

上場会社名 株式会社グッドスピード 上場取引所 東
 コード番号 7676 URL <https://goodspeed-group.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 加藤 久統
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 松井 靖幸 TEL 052 (933) 4092
 四半期報告書提出予定日 2021年8月13日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年9月期第3四半期の連結業績 (2020年10月1日～2021年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年9月期第3四半期	32,007	-	298	-	165	-	183	-
2020年9月期第3四半期	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 包括利益 2021年9月期第3四半期 183百万円 (-%) 2020年9月期第3四半期 -百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年9月期第3四半期	60.08	59.19
2020年9月期第3四半期	-	-

(注) 2021年9月期第2四半期末をみなし取得日として株式会社チャンピオンを連結子会社化したことに伴い、2021年9月期第2四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、2020年9月期第3四半期の数値及び対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年9月期第3四半期	21,357	1,607	7.5
2020年9月期	-	-	-

(参考) 自己資本 2021年9月期第3四半期 1,598百万円 2020年9月期 -百万円

(注) 2021年9月第2四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、2020年9月期の数値は記載しておりません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年9月期	-	0.00	-	0.00	0.00
2021年9月期	-	0.00	-	-	-
2021年9月期 (予想)	-	-	-	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年9月期の連結業績予想 (2020年10月1日～2021年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	44,000	-	600	-	400	-	330	-	107.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

当社は2021年9月期第2四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、対前期増減率については記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 1社 （社名）株式会社チャンピオン、除外 -社 （社名）-

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年9月期3Q	3,125,900株	2020年9月期	3,065,000株
② 期末自己株式数	2021年9月期3Q	-株	2020年9月期	69,200株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年9月期3Q	3,055,631株	2020年9月期3Q	3,055,047株

（注）当社は、2020年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。当該株式分割が前事業年度の期首に行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(企業結合等関係)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

当社グループは、2021年9月期第2四半期末をみなし取得日として株式会社チャンピオンを連結子会社化し、第2四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表作成会社に移行いたしました。従いまして、前年同四半期の連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表を作成しておりませんので、これらとの比較分析は行っていません。

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況であります。ワクチン接種の促進や海外経済の改善もあり、国内経済は持ち直しの動きが見られております。しかしながら、今後の新型コロナウイルス感染症の拡大による国内外経済を下振れさせるリスクや金融資本市場の変動等の影響により、景気の先行きは不透明な状態が続くと見込まれております。

このような環境のなか、中古車業界におきましては、2020年10月から2021年6月までの国内中古車登録台数は、前年の消費税増税並びに新型コロナウイルス感染症の影響による需要落ち込みの反動増から2,926,003台（前年同期比5.2%増）と前年同期を上回る結果となりました。（出典：一般社団法人日本自動車販売協会連合会統計データ）

このような状況の下、当社におきましては、東海地方のドミナント方式並びに東海地方以外へのエリア拡大による専門店の出店を積極的に進め、2021年4月29日に兵庫県神戸市に「MEGA SUV神戸大蔵谷店」、「CHAMPION 76神戸大蔵谷店」、同敷地内に6月2日に「グッドスピード神戸大蔵谷買取専門店」、6月15日に沖縄県に「グッドスピード沖縄豊見城買取専門店」をオープンするなど、車、バイクにおける新車・中古車販売の拡大及び買取や整備・钣金・ガソリンスタンド、レンタカーサービス、保険代理店サービスを強化し、顧客の車に関する需要に対し、ワンストップでサービスを提供できる体制作りを積極的に進めてまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は、32,007百万円、営業利益は298百万円、経常利益は165百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は183百万円と中古車需要が高まるニーズを的確に捉え、第3四半期も好調な結果となり、概ね5月13日に公表いたしました業績予想の計画通りに進捗しております。

なお、当社は、自動車販売及びその附帯事業の単一セグメントのため、サービスごとの業績の内容を記載しており、セグメントごとの記載はしていません。

(自動車販売関連)

当第3四半期連結累計期間は、前第3四半期以降に出店したMEGA専門店2店舗が寄与し、小売販売台数は、9,244台となりました。加えて前第3四半期以降に出店した買取専門店とバイク販売店、並びに当期に連結子会社化した株式会社チャンピオンが寄与し、当第3四半期連結累計期間における売上高は29,908百万円となりました。なお、新車・中古車販売、買取を自動車販売関連としております。

(附帯サービス関連)

販売台数の増加とM&Aや整備工場新設により、当第3四半期連結累計期間における売上高は2,099百万円と好調に推移しました。なお、整備・钣金・ガソリンスタンド、保険代理店、レンタカーを附帯サービス関連としております。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産の残高は12,695百万円となりました。主な内訳は、現金及び預金が1,721百万円、商品が7,957百万円、売掛金が2,232百万円であります。

(固定資産)

当第3四半期連結会計期間末における固定資産の残高は8,662百万円となりました。主な内訳は、建物が3,831百万円、土地が1,491百万円であります。

(流動負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債の残高は15,592百万円となりました。主な内訳は、短期借入金が10,230百万円、買掛金が1,856百万円であります。

(固定負債)

当第3四半期連結会計期間末における固定負債の残高は4,157百万円となりました。主な内訳は、長期借入金が3,343百万円、リース債務が391百万円であります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は1,607百万円となりました。主な内訳は、資本金が441百万円、資本剰余金が460百万円、利益剰余金が695百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現在のところ概ね計画通りに進捗していることから、2021年5月13日に「連結業績予想の修正および特別利益の発生に関するお知らせ」で公表いたしました業績予想から変更はございません。今後の進捗状況等に応じ、精査の上、開示すべき事象が生じた場合には速やかに公表いたします。なお、当該業績予想は本日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間 (2021年6月30日)	
資産の部	
流動資産	
現金及び預金	1,721,031
売掛金	2,232,230
商品	7,957,720
貯蔵品	1,828
前払金	437,146
前払費用	173,037
その他	172,473
流動資産合計	12,695,468
固定資産	
有形固定資産	
建物（純額）	3,831,155
構築物（純額）	833,192
機械及び装置（純額）	101,026
車両運搬具（純額）	134,601
工具、器具及び備品（純額）	278,575
土地	1,491,988
リース資産（純額）	336,438
建設仮勘定	590,009
有形固定資産合計	7,596,989
無形固定資産	
のれん	77,564
ソフトウェア	16,686
リース資産	106,268
その他	103
無形固定資産合計	200,622
投資その他の資産	
出資金	828
保証金	669,864
長期前払金	70,637
長期前払費用	11,464
繰延税金資産	46,223
その他	65,770
投資その他の資産合計	864,787
固定資産合計	8,662,400
資産合計	21,357,869

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間
(2021年6月30日)

負債の部	
流動負債	
買掛金	1,856,643
短期借入金	10,230,040
1年内償還予定の社債	60,000
1年内返済予定の長期借入金	1,616,945
リース債務	94,004
未払金	116,939
未払費用	205,844
未払法人税等	90,745
前受金	1,169,459
預り金	78,682
賞与引当金	54,180
その他	19,055
流動負債合計	15,592,540
固定負債	
社債	60,000
長期借入金	3,343,134
リース債務	391,028
繰延税金負債	4,535
資産除去債務	24,815
長期前受金	334,453
固定負債合計	4,157,967
負債合計	19,750,507
純資産の部	
株主資本	
資本金	441,806
資本剰余金	460,772
利益剰余金	695,941
株主資本合計	1,598,519
新株予約権	8,841
純資産合計	1,607,361
負債純資産合計	21,357,869

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年6月30日)
売上高	32,007,761
売上原価	27,091,147
売上総利益	4,916,614
販売費及び一般管理費	4,618,392
営業利益	298,221
営業外収益	
受取利息	1,221
受取配当金	14
協賛金収入	2,727
受取手数料	7,241
販売協力金収入	4,950
受取補償金	6,500
その他	7,083
営業外収益合計	29,737
営業外費用	
支払利息	88,986
支払手数料	73,888
その他	54
営業外費用合計	162,928
経常利益	165,030
特別利益	
負ののれん発生益	111,916
特別利益合計	111,916
特別損失	
固定資産除却損	639
特別損失合計	639
税金等調整前四半期純利益	276,308
法人税、住民税及び事業税	78,393
法人税等調整額	14,321
法人税等合計	92,714
四半期純利益	183,593
親会社株主に帰属する四半期純利益	183,593

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益	183,593
四半期包括利益	183,593
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	183,593
非支配株主に係る四半期包括利益	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2021年4月15日開催の取締役会決議に基づき、2021年5月6日付で、自己株式69,200株の自己株式の処分を実施いたしました。この結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が69,365千円減少し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式は存在していません。

(企業結合等関係)

(企業結合に係る暫定的な処理の確定)

2021年3月31日をみなし取得日として行われた株式会社チャンピオンとの企業結合について、第2四半期連結累計期間において暫定的な会計処理を行っていましたが、当第3四半期連結会計期間末に確定しております。

この結果、第2四半期連結累計期間に暫定的に算定された負ののれん発生益の金額112,046千円は、当第3四半期連結会計期間末の会計処理の確定により129千円減少し、111,916千円となりました。負ののれん発生益の減少は、土地が50,447千円及び繰延税金負債が50,577千円増加したことによるものであります。